

泌尿器科

部長 佐竹 宏文

1 年のあゆみ

2024 年の泌尿器科スタッフは、昨年に引き続き私と芝佑平先生、4 月から小林修先生が退職し新たに蔵野吉隆先生が赴任し 3 人体制を維持することができました。非常勤では高知大学医学部付属病院から島崎将先生、濱田裕晟先生が診療・手術の応援に、また前年度に引き続き亀井クリニック院長亀井麻依子先生には女性泌尿器外来の診療に来て頂きました。

今年の手術実績に関しては、尿路結石手術 計 90 例（経尿道的尿管結石除去術 74 例、経皮・経尿道併用尿路結石除去術 16 例）と昨年の 138 例から大幅に件数が減少しましたが、その代わり腹腔鏡手術が、前々年 37 例、前年 43 例、今年は 57 例とさらに増加しました。その中でも 2022 年から新規導入した腹腔鏡下前立腺全摘除術は、昨年 21 例、今年も同じ症例数を維持することができました。腎尿路の腹腔鏡手術は、ほとんど若い先生が執刀し、腹腔鏡技術認定を目指し習練し、今年 1 名腹腔鏡技術認定試験を受けることができました。当院で腹腔鏡のエキスパートが生まれることを期待しています。

その他処置に関しては、経尿道的尿管ステント留置および交換合わせて 369 例、膀胱鏡検査 337 例、尿管ステント抜去 85 例と内視鏡を使用する処置が非常に多く、泌尿器科スタッフが非常によく頑張ってくれました。3 人という少人数で毎日外来や処置を行いながらのこの診療実績はまずまずではないかと思います。来年度もこれ以上の実績を目指し頑張りたいと思います。

表 1

手術名	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年
腹腔鏡下副腎摘除術	0	1	0	0	5	2	1
腹腔鏡下腎摘除術(癌)	0	0	3	8	9	2	11
根治的腎摘除術(開腹)	6	0	0	1	1	0	1
腹腔鏡下腎部分切除術	0	0	1	4	4	5	9
腎部分切除術(開腹)	0	0	0	1	0	0	0
腹腔鏡下单純腎摘除術	0	0	0	3	3	0	0
腹腔鏡下腎盂形成術	0	0	1	1	0	0	0
経皮的腎瘻造設術	20	10	18	20	15	16	13
腹腔鏡下尿管全摘術	0	1	3	7	10	5	9
尿管全摘術(開腹)	1	0	0	0	0	0	0
後腹膜鏡下尿管皮膚瘻造設術	0	0	0	1	0	0	1
尿管皮膚瘻造設術	0	0	0	0	1	1	0
回腸導管造設術	2	0	2	2	2	1	3
尿管膀胱新吻合術	1	0	0	1	0	0	0
経尿道の尿管ステント留置術	69	76	85	60	121	98	73
尿管鏡	3	1	1	7	11	4	6
TUR-Bt	56	23	34	51	55	54	43
経尿道の電気凝固術(TUC)	0	0	0	1	1	1	1
膀胱生検	0	4	3	1	0	0	3
内尿道切開術	2	0	3	1	4	0	1
膀胱瘻造設術	0	0	2	1	6	9	5
腹腔鏡下膀胱全摘除術	0	0	2	2	3	1	3
膀胱全摘術	2	0	0	0	0	0	0
膀胱部分切除術	2	0	2	0	0	1	0
膀胱凝固止血術	0	0	4	0	0	0	0
膀胱水圧拡張術	7	1	2	4	2	1	3
腹腔鏡下尿管摘除術+臍形成術	0	0	2	0	2	4	2
尿道カルンクラ切除術	2	0	0	1	2	2	2
根治的前立腺全摘術	1	0	0	0	0	0	0
腹腔鏡下根治的前立腺全摘術					1	21	21
TUR-P	20	4	3	5	3	3	0
Ho-LEP	3	0	0	0	0	0	0
腹腔鏡下精索静脈瘤結紮術	0	0	0	1	0	0	0
精索捻転解除術	0	0	1	0	0	0	0
精巣破裂修復術	0	0	0	0	0	0	0
精巣固定術	2	2	0	0	1	0	1
高位精巣摘除術	0	1	2	0	1	0	2
精巣摘除術	2	1	1	5	5	11	0
陰嚢水腫根治術	3	3	6	1	3	6	2
陰茎全摘術	1	0	0	2	0	0	0
陰茎部分切除術					2	0	1
環状切開術	8	2	4	7	4	10	2
背面切開術	0	0	0	1	0	0	0
経皮的尿管結石碎石術(PNL)	1	0	0	0	0	0	0
TUL assisted PNL	10	1	9	11	26	16	16
経尿道の尿管結石碎石術(TUL)	90	65	155	134	117	122	74
膀胱碎石術	13	3	8	14	17	12	12
ESWL	71	16	0	0	0	0	0
その他の手術	6	6	5	0	3	3	3
前立腺生検	20	20	26	51	43	46	44
計	438	246	390	413	484	457	368

表2 機器更新・導入

導入年	部署	機器導入・更新
2012年	手術室	硬性尿管鏡（VISERA ビデオウレテロノスコープ）追加導入（2台目）
	手術室	ユニバーサルシスト／ネフロスコープ（ホストン・サイエンティフィック・ジャパン）更新
2013年	外来	頻尿・尿失禁治療器ウロマスター導入
	手術室	手術用HVビデオシステム（VISERA Elite）追加導入
	手術室	穿刺用マイクロコンベックス探触子UST-9133導入
2014年	手術室	高周波手術装置VI03000Dバイクランプモデル導入
	手術室	細径硬性尿管鏡（ウレテロレノスコープ、WOLF社製）導入
	手術室	ミニチュアネフロスコープ（STORZ社製）導入
	手術室	リソクラスト2システム導入（旧リソクラストシステム更新）
	手術室	内視鏡下還流・吸引機ベディトロール（Teleflex社製）導入
	外来	ウロダイナミックスシステムSolar（MMS社製）更新
	病棟	TOTO社製尿流測定装置フロースカイ導入
2015年	外来	膀胱腎盂ビデオスコープ（CYF-VA2）追加導入（4台目、5台目）
2018年	手術室	パルスホルミウム・ヤグレーザ（Lumenis Pulse 120H）更新
	外来	超音波診断装置（LOGIQ S8シリーズ）更新
	外来	結石破碎装置 リソトリプターⅡ（トールエメド・テックシステム社製）更新
2020年	手術室	尿管ビデオスコープ・尿管ファイバースコープ（オリンパス社）更新
	手術室	バイポーラ電気メスオートコンⅢ（スルツ社）導入
2021年	外来	超音波画像 ARIETTA 65（日立製）導入
	手術室	腎盂尿管ビデオスコープ URF-V3（オリンパス社）導入
	手術室	細径硬性尿管鏡（ウレテロレノスコープ、リチャード・ウルフ社製）追加導入（2台目）
2022年	手術室	腹腔鏡気腹装置AIR SEAL system（メディカル・ターナス社）導入
2023年	手術室	エルベVIO用バイクランプアクセサリ（AMCO）
	手術室	ラプラタイスーチャークリップアプライヤー KA200（ジョンソン・エンティ・ジョンソン）
	手術室	Jarit インラインカーブバイト持針器直型（ジョンソン・エンティ・ジョンソン）

学術発表・講演会等

学会発表

演題	発表者 共同研究者	学会名	開催
長期透析患者の多嚢胞化萎縮腎に合併した管状嚢胞腎細胞癌の1例	藏野 吉隆 芝 佑平, 佐竹 宏文	第 114 回日本泌尿器科学会四国地方会	7 月 6 日 高知市
多発性骨髄腫の治療中に精巣内再発した 1 例	芝 佑平 藏野 吉隆, 佐竹 宏文	高知県泌尿器科会	9 月 20 日 高知市

講演

なし

論文発表・著書

なし